

## 第2回円空大賞円空賞

Heri Dono (ヘリドノ)



### プロフィール

1960年：ジャカルタに生まれる

1980

-87年：インドネシア芸術大学（ジョグジャカルタ）に学ぶ

1987

-88年：ワヤンクリッ（影絵人形芝居）を学ぶ

1992年：「美術前線北上中—東南アジアのニューアート」（福岡市美術館、広島市現代美術館ほか）

1993年：「第1回アジア・太平洋トリエンナーレ」（クイーンズランドアートギャラリー／オーストラリア）

1994年：「第4回アジア美術展」（福岡市美術館）

1995年：「幸福幻想」（国際交流フォーラム／東京）

1996年：「ヘリ・ドノ展」（オクスフォード近代美術館／イギリス）

「伝統／緊張：アジア現代美術」（アジアソサエティ／ニューヨーク）

1999年：「第6回ジョグジャカルタ：ビエンナーレ」（インドネシア）

「AWAS!—インドネシアの新しい美術」（広島市現代美術館、北海道立旭川美術館）

2000年：「ソニックブーム」（ハイワード・ギャラリー／ロンドン）

2001年：「ヘリドノ—映し出されるインドネシア」（国際交流フォーラム／東京）

### 受賞理由

インドネシアのヘリ・ドノ氏の作品もユーモラスであるが、ここには痛烈な風刺がある。

スウィフトがインドネシアに生まれて、芸術家になったならこうゆう作品を作るのではないかと思われるほどである。

ヘリ・ドノ氏は国際的にも有名であると聞かすが、必ずしも安定しているとはいえないインドネシアにおいて風刺を芸術にまで高めたヘリ・ドノ芸術の安全なる発展を祈りたい。



「RAKSASA」



「CLINICPRIMATA」